# ちばりは ニュース

2020年5月 発行　第40号
千葉県千葉リハビリテーションセンター 広報誌

〒266-0005
千葉市緑区誉田町1-45-2
TEL 043-291-1831　FAX 043-291-1857
ホームページアドレス
http://www.chiba-reha.jp/

**千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針**

**理　念**

「誰もが街で暮らすために」
Everybody will be in own town
ー私たちは障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供しますー

**基本方針**

○ 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。

○ 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。

○ 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

# センター長就任のごあいさつ

センター長　菊地　尚久

センター長　菊地尚久

この度、令和2年4月1日よりセンター長に就任しましたので、ご挨拶させていただきます。私は、平成2年に医学部を卒業後、リハビリテーション科医師として臨床経験を積み、平成29年に横浜市立大学附属市民総合医療センター部長・准教授の職から、前センター長の吉永勝訓先生からお誘いを受け、副センター長として赴任し、今回センター長に昇任しました。

改めて当センターの歩みと概要についてお話しします。千葉県千葉リハビリテーションセンターは昭和56年に千葉県が設置した総合リハビリテーションセンターです。千葉県身体障害者福祉事業団が運営し、千葉県の健康福祉政策の一環として障害をお持ちの方、リハビリテーションを必要とする方の相談、医療、福祉サービスの提供を行っています。平成18年から指定管理制度となり、現在3期目となっています。

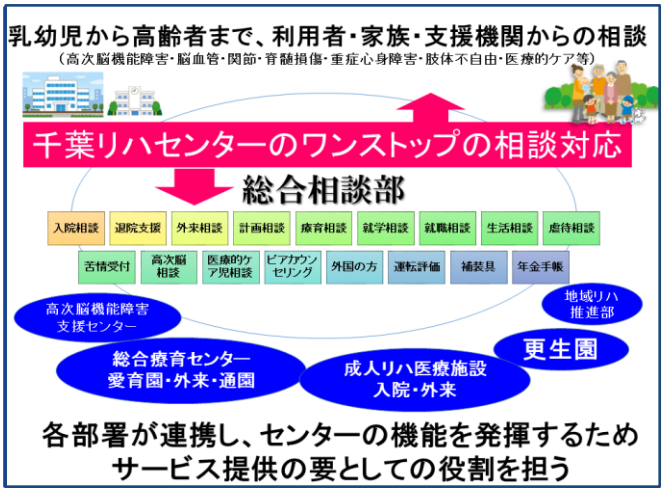
理念は「誰もが街で暮らすために」です。当センターでは入院施設として、成人が110床［一般病棟（整形外科・リハビリテーション科）33床、回復期リハ病棟（脳卒中、脳外傷など）50床、障害者病棟（脊髄損傷、神経難病など）27床］、小児が132床（愛育園：医療型障害児入所施設・療養介護施設）の計242床が稼働しています。リハビリテーション科の入院患者に関しては、脳卒中、脳外傷および高次脳機能障害、脊髄損傷、切断などの疾患を治療しています。成人の整形外科の入院患者に関しては、変形性膝関節症、変形性股関節症、関節リウマチ等の患者さんに対して人工関節手術等の治療を行っています。愛育園では重度の心身障害をお持ちの方、脳性麻痺などの疾患で集中訓練や手術などが必要になった方、小児期の脳外傷に伴う高次脳機能障害の方、普段は在宅生活を行っているが家庭の事情などによって短期入所が必要な重度障害児などが入園しています。このところ、濃厚な医療的ケアを必要とする入園者が増加傾向にあります。通園事業として児童発達支援センターを設けており、未就学児、学齢期の児童に対する通園事業と特別支援学校を卒業した重症心身障害者の方を対象とした生活介護事業を実施しています。障害者支援施設である更生園（機能訓練・生活訓練・就労移行支援）では、56室の入所利用と通所利用があり、自立生活、社会参加、就労に向けた訓練を行っています。さらに、県地域リハ支援センターとしての機能があり、千葉県全域に地域リハビリテーションに関するサービスを展開しています。また、高次脳機能障害支援センターがあり、グループ訓練などの個別支援、高次脳機能障害者に対する自動車運転機能評価、高次脳機能障害に関する研修会の開催などの活動を行っています。私自身のリハビリテーション科医師の仕事としては、ボツリヌス療法、髄注バクロフェン療法などの痙縮治療、経頭蓋磁気刺激、上肢および下肢のロボットを併用したニューロリハビリテーションを行っています。

今後、当センターは現地建て替えを予定しており、皆様の意見も反映しながら県が計画して準備を進めています。

現在は新型コロナウィルス感染防止のために様々な制限を行わざる負えない状況ですが、これが終息した後には、より質の高い医療福祉サービスを利用者・患者の方に提供できるように500名を超える職員全てが努力をしていきます。センター内に設置してあるご意見箱、またはホームページ等を通じて、遠慮なく皆様方からのご意見・ご助言を頂きますようにお願いいたします。

# 総合相談部にご相談ください！

総合相談部は、医療福祉連携室・入退院支援室・在宅支援室・管理室で構成され、社会福祉士（相談支援専門員）、看護師、ジョブコーチ、事務職員がチームになって、相談支援や地域支援を展開しています。




【ワンストップの相談対応】

総合相談部は、総合リハビリテーションセンターの相談窓口として、乳幼児から高齢者まで、幅広い層についての相談を受けています。内容としては、外来受診や入退院の相談だけでなく障害についての専門的相談、療育相談、就学相談、就職相談、経済的課題からの生活相談、外国人の方からの相談、虐待やＤＶの相談など、様々な相談にワンストップで対応しています。

センター正面玄関近くに相談室を置き、面接、電話及びメールにて相談を受付けています。昨年度は年間１１，４７４件、延べ２５，６８１回の相談対応を行いました。センター各部署が連携し、センターの機能が充分発揮できるようにサービス提供の要としての役割を担っています。

【迅速かつ丁寧な入退院支援】

急性期病院等と連携して、入院調整会議を毎日開催し、発症後早期からリハビリテーションを提供できるよう努めています。

県立病院として“最後の砦”の役割を担い、重度の障害や、濃厚な社会的支援が必要な方々のご紹介を多くいただき、可能な限り早期の在宅復帰や社会復帰を目指し、迅速かつ丁寧なソーシャルワークを実践しています。

【相談支援事業】

障害児相談支援事業所・特定相談支援事業所として、現在、約３５０人の方と契約をさせていただいています。相談支援専門員が、本人・家族の悩みや困りごとを伺い、必要な情報の提供とともに、サービス等利用計画書を作成し、サービスの利用に繋げます。

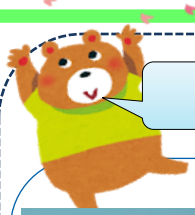
県立の相談支援事業所として、千葉県のどこで暮らしていても必要なサービスが利用できるように、障害福祉事業所、行政、医療機関、介護保険事業所、児童相談所、特別支援学校、ハローワークなど、多くの機関との連携を繋ぎ、家族丸ごと支援する、地域の包括的な支援体制づくりを目指しています。

【訪問看護事業】

当センターの愛育園やリハ医療施設に入院した利用者の皆様が、在宅移行時に円滑に地域の支援者へ引き継がれ、安心した生活を送っていただくことを目的に、令和元年度より訪問看護事業を開始しました。

地域機関と連携を図り、ご意見をいただきながら、当センターに求められているアウトリーチの方法を検討し、実績を重ねて行きたいと思います。

総合相談部の窓越しに見える、夕焼けに染まる富士山です。職員は嬉しかった時、落ち込んだ時、富士山に報告しています。不思議と力が湧いてきて、また元気いっぱい明日を迎えています。ぜひ、富士山の見える相談室に立ち寄ってみて下さい。



# 毎年恒例！新しい仲間たちを紹介します♪

リハビリテーション療法部
（理学療法士）
よこみぞ　ちひろ
**横溝　千紘さん**

①思いやりと笑顔
②千葉市
③ライブ観戦

尊敬の気持ちを忘れずに、明るく笑顔のあふれる千葉リハに貢献したいと思います。

リハビリテーション療法部
（作業療法士）
さとう　さつき
**佐藤 さつきさん**

①初志貫徹
②富山県
③漫画、ｱﾆﾒ鑑賞

日々の笑顔を絶やさず、人として作業療法士として成長していけるように頑張ります。

リハビリテーション療法部
（理学療法士）
もりた　しなの
**森田　信乃さん**

①目の前のことに一生懸命
②京都府
③スポーツ観戦

小児から成人まで幅広い世代の方々に対して支援している点に魅力を感じました。

看護部
（看護師）
きむら　あかり
**木村　朱里さん**

①笑顔を忘れず、視野を広く
②山口県
③ｷﾞﾀｰ、朝活できるお店を探すこと

地域での生活を目標としたアプローチを行い、多職種の一員として最善を尽くします。

看護部
（看護師）
さとう　たかゆき
**佐藤　孝之さん**

①継続は力なり
②市原市
③ドライブ

以前、整形外科で経験したことを回復期リハで生かせるように定年までがんばります。

愛育園
（保育士）
おおはら　りえ
**大原　理恵さん**

①楽しい予感のする方へ！
②広島県
③美味しいものを食べること

千葉リハの素敵な子ども達と泣いたり笑ったりしながら一緒に成長していきたいです。

愛育園
（生活援助員）
あたみ　ちかこ
**熱海 智香子さん**

①仕事は楽しく
②大網白里市
③ｶﾗｵｹ、軽い筋ﾄﾚ（お風呂で）

がんばれ千葉リハ！！

更生園
（生活支援員）
かとう　めい
**加藤　芽生さん**

①なんとかなる
②千葉市
③アイドル

利用者の皆様と日々関わることで、専門職としても人としても成長していきたいです。

補装具製作施設
（義肢装具士）
みその　まさき
**御園　将希さん**

①何事にも挑戦する
②千葉市
③スポーツ観戦、自転車で遠くへ行く

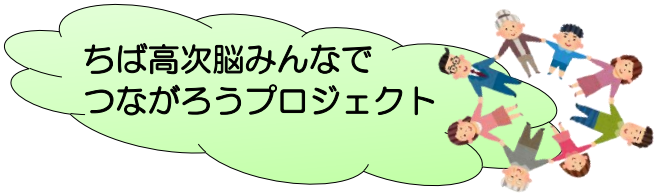
他職種の方々と関わりながら、より良いリハビリが提供できるように努力していきます。

## 新型コロナウイルス感染症に係る対応について

当センターでは、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための対応を行っております。
詳細につきましては、下記よりセンターホームページのお知らせをご確認ください。

URL
http://www.chiba-reha.jp/news/corona/index.html

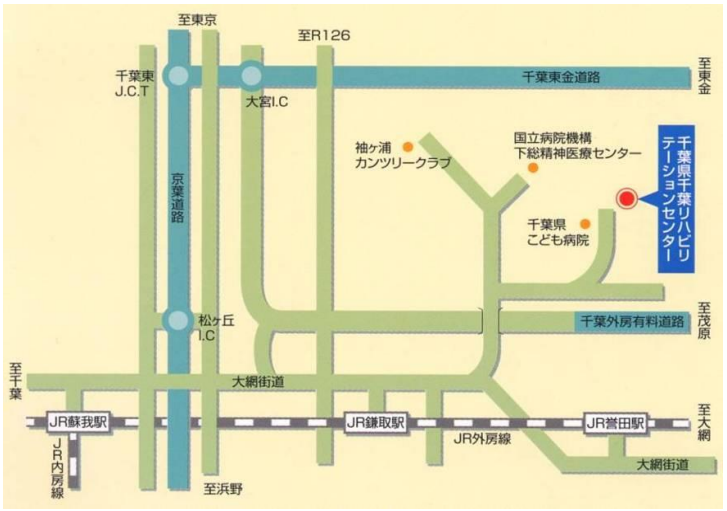
## 高次脳機能障害者の日中生活を支えるための応援サイトのご案内




高次脳機能障害支援センターでは、新型コロナウイルスによる外出制限により、自宅での生活を余儀なくされ、不安を感じている高次脳機能障害を抱える当事者とそのご家族の皆様の役に立ちたいと考え、上記プロジェクトを立ち上げました。
下記よりアクセスいただきますと、お役立ち情報が掲載されています。このサイトを通して、皆さまの気持ちの繋がりを少しでも感じていただけたら幸いです。

URL
http://www.chiba-reha.jp/koujinou-center/27_5eaa2994e9a89/index.html

## センター案内図




**車のご利用**
- 千葉東金道路　大宮インターから約10分
- 京葉道路　松ヶ丘インターから約25分

**電車・路線バスのご利用**
- ＪＲ外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば２「千葉リハビリセンター」行 約9分
- ＪＲ千葉駅東口から千葉中央バスのりば２「千葉リハビリセンター」行 約40分（土曜・休日のみ）

## 無料送迎バスのご案内

（センター⇔ＪＲ鎌取駅　循環運行）　平成26年8月1日改定

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き

| 時 | 平日 | 土曜日 |
|---|---|---|
| 8 | 10 30 50 | 10 30 50 |
| 9 | 10 30 50 | 10 30 |
| 10 | 10 30 50 | 20 40 |
| 11 | 10 30 50 | 00 20 40 |
| 12 | 10 30 50 | 40 |
| 13 | 10 30 50 | |
| 14 | 10 30 50 | |
| 15 | 10 30 50 | |
| 16 | 10 30 50 | |
| 17 | 10 40 | |

千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

| 時 | 平日 | 土曜日 |
|---|---|---|
| 8 | 03 23 43 | 03 23 43 |
| 9 | 03 23 43 | 03 23 |
| 10 | 03 23 43 | 13 33 53 |
| 11 | 03 23 43 | 13 33 |
| 12 | 03 23 43 | 33 |
| 13 | 03 23 43 | |
| 14 | 03 23 43 | |
| 15 | 03 23 43 | |
| 16 | 03 23 43 | |
| 17 | 03 33 | |

①センター送迎バス発着場所について
　鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近
　（専用のバス停はございません）
　センター発・・センター正面玄関前
②車椅子ご利用の乗車定員について
　中型バス（黄色）・・・・２名
　マイクロバス（水色）・・３名
③日曜・休日は運休となります。
④道路混雑等により遅延する場合があります。